

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第1回)開催結果の概要

1. 日時：平成28年 4月20日(水) 10:00～12:00
2. 場所：合同庁舎1号館5階第1会議室
3. 出席委員
第1部会 会長 戸田 常一 広島大学大学院社会科学研究科教授
第1部会 委員 中村 一平 広島工業大学工学部都市デザイン学科教授
第1部会 委員 藤井 堅 広島大学大学院工学研究科教授
4. 議事次第
添付資料のとおり
5. 審査対象工事・業務一覧
添付資料のとおり
6. 審議における主な意見の概要
【工事審査】
 - 全体説明
 - ・評価項目に関する質問あり。
→工事内容を勘案し工事目的物の性能・機能等を求めていることを回答。
 - 個別説明
 - 〈大田静間道路静間川橋下部工事〉
 - ・施工中の安全確保について質問あり
→評価の視点に含まれていることを回答
 - 〈鳥取西道路大満高架橋第2鋼上部工事〉
 - ・塗装の提案、溶接の提案について質問あり
→品質・耐久性向上に資する提案を評価していることを回答
【業務審査】
 - 全体説明
 - 〈中国管内における幹線道路の役割・機能検討業務〉
 - ・1社選定時の評価点に関する質問あり。
→平均以上であることを回答。
 - 個別説明
 - 〈中国管内水文観測データ品質照査業務〉
 - ・集中豪雨を含む雨量データの高度照査について質問あり。
→当業務で精度向上を図ることを回答。

〈中国管内交通効率化検討業務〉

- ・当該委員会の経験者が所属する大学に参加資格はあるのか質問あり。
→経験者が所属する大学について、参加資格がないことを回答。

○開札後整理

〈中国統一建設資材価格実態調査業務〉

〈鳥取・島根・山口地区建設資材価格実態調査業務〉

〈岡山・広島地区建設資材価格実態調査業務〉

- ・業務の受注実績に関する質問あり。
→コンサルタントの実績があることを回答。

審査対象業務については、了解を得られた。

日時：平成28年4月20日（水）10：00～

場所：合同庁舎1号館5階共用第1号会議室

平成28年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第1回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨拶

3. 議 事

【工事関係】

- 1) 審査対象工事の全体説明 [資料－1]
- 2) 審査対象工事の個別説明 [資料－2]
- 3) 開札後整理 [資料－3]

【業務関係】

- 4) 審査対象業務の全体説明 [資料－4]
- 5) 審査対象業務の個別説明 [資料－5]
- 6) 開札後整理 [資料－6]

【その他】

- 7) ICT活用工事について [資料－7]

4. 閉 会

【 公告前審査 総括表 】

◆公告前審査(評価項目・加算点の審査)……1件
【技術提案評価型(S型)】(施工体制確認型)

工種	工事名	施工体制評価点 +加算点の合計	評価項目(技術提案)		
		90～	総合的コスト縮減	工事目的物の性能・機能等	社会的要請への対応
一般土木	おおだ しずま しずまがわ 大田静岡道路静岡川橋下部工事	○	-	・ニューマチックケーソン基礎工の品質・耐久性向上に関する施工計画 ・ニューマチックケーソン基礎工の確実な施工に関する施工計画	-
計		1			

【 入札前審査 総括表 】

◆入札前審査(技術提案の審査)……1件
【技術提案評価型(S型)】(施工体制確認型)

工種	工事名	施工体制評価点 +加算点の合計	評価項目(技術提案)		
		90～	総合的コスト縮減	工事目的物の性能・機能等	社会的要請への対応
鋼橋上部	とっとり にし おおま 鳥取西道路大満高架橋第2鋼上部工事	○	-	橋梁上部工の品質・耐久性向上に関する施工計画	-
計		1			

【 開札後整理 総括表 】

◆開札後整理・……………1件

【技術提案評価型(S型)】(施工体制確認型)

工種	工事名	施工体制評価点 +加算点の合計	評価項目(技術提案)		
		90～	総合的コスト縮減	工事目的物の性能・機能等	社会的要請への対応
鋼橋上部	とっとりにし <small>かなざわ</small> 鳥取西道路金沢高架橋第3鋼上部工事	○	-	橋梁上部工の品質・耐久性に関する施工計画	-
計		1			

◆第1回総合評価審査委員会 第1部会 入札前審査対象工事一覧
【技術提案評価型S型】(施工体制確認型)

No.	事務所名	区分	局担当課	審査対象回数 技術提案の審査 評価項目・加算点の審査	工事名	本官・分任官別	工事種別	種別 ランク	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容や特性をわかりやすく記載すること)	公告予定時期(月)	入札方式 WTO	総合評価方式			施工体制評価点+加算点(①+②)	①施工体制評価点			技術提案														備考		
													入札方式	地元企業活用促進型	施工体制確認型		不誠実な行為における減点項目	加算点の合計②	①技術提案		施工能力等															
																			評価項目	加算点	評価内容2		②企業的能力等				③配置予定技術者の能力等									
																					評価項目	加算点	ア) 同種工事の施工経験	イ) 過去の工事成績	ウ) 工事成績優良企業(認定制度「ユー」ドポイント制度)の表彰	エ) 優良工事施工団体表彰又は安全管理優良企業表彰又は過去の工事成績	オ) 同種工事の施工経験	カ) 高品質管理・環境マネジメントシステムの取り組み状況	キ) 現場担当技術者の配置計画	ク) 情報化施工技術者の活用	ケ) 技能者の従事計画	コ) 地域精通度・貢献度	サ) 地元企業活用		シ) システムの取り組み状況	ス) 高品質管理・環境マネジメント
1	鳥取河川国道事務所	道路	道路工事課	11	鳥取西道路大満高架橋第2鋼上部工事	本官	鋼橋上部	A	本工事は、鳥取西道路(1期)のうち、鳥取県鳥取市橋〜大満地区内における鋼橋上部工事である。 【大満高架橋】鋼2径間連続成少敷桁橋 L=117.5m 【鳥取西IC橋】鋼単純成少敷桁橋 L=42.6m	橋梁の構造体として重要である上部工について、より良い品質を持った構造物とすることが重要である。	2	一般競争入札	○	○	90.0	30.0	15.0	15.0	60.0	橋梁上部工の品質・耐久性に関する計画	30.0	4.0	4.0	1.0	2.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	6.0	6.0	2.0	1.0	30.0	H28早期

審査対象業務一覧表

◆公示前審査 3件

(1) プロポーザル方式 3件
【簡易公募型】

業務種別	業務名	業務概要	評価テーマ
土木関係建設コンサルタント業務	備讃瀬戸海域流域別下水道整備総合計画基本方針検討業務	備讃瀬戸海域の水質環境基準を達成するために必要な下水道の整備を最も効果的に実施するために策定する備讃瀬戸海域流域別下水道整備総合計画の基本方針検討を行うための基礎資料作成を行う。	・備讃瀬戸海域汚濁解析モデルを構築する上での着眼点 ・将来水質予測計算の精度向上のための着眼点
土木関係建設コンサルタント業務	平成28年度 中国管内水文観測データ品質照査業務	水文観測データの品質確保を目的とし、「水文観測データ品質照査要領」、「水文観測データ統計処理要領」及び「水文観測データ品質照査の手引き」に基づき高度照査を実施する。また、その照査結果をもとに「中国地方整備局水文観測検討会」の審議資料を作成し、その運営支援を行う。	・気象特性を考慮した高度照査の精度向上を図るうえでの留意点 ・観測データの精度向上に資する知識習得支援を行うための着眼点
土木関係建設コンサルタント業務	ETC2.0プローブデータ利活用等高度化検討業務	経路情報収集装置から収集するETC2.0プローブデータを地域特性を踏まえ分析・考察し、交通事故・安全対策等への利活用等高度化について検討を行う。	・ETC2.0プローブデータの急挙動ログリストを作成し、活用することに関する着眼点 ・生活道路対策エリアの抽出を行う際の事項とその事項に関わるETC2.0プローブデータを含めた生成データに関する着眼点

◆特定前審査 2件

(1) プロポーザル方式 2件
【簡易公募型】

業務種別	業務名	業務概要	評価テーマ
土木関係建設コンサルタント業務	中国管内における幹線道路の役割・機能検討業務	中国管内における地域及び幹線道路の現状、課題等について整理し、地域の課題解決のために幹線道路が持つべき役割と機能について検討を行う。	・中国地方において近年高規格幹線道路の整備がもたらした経済効果(ストック効果)を分析(貨幣換算化等)する上での留意点 ・中国地方における新しい地域高規格道路ネットワークのあり方を検討する上での留意点
土木関係建設コンサルタント業務	中国管内交通効率化検討業務	ETC2.0等ビッグデータを活用し、中国地方の地域経済活性化に寄与する道路を賢く使う施策の立案、及び施策の実装に向けた検討を行う。	・ETC2.0の特徴を踏まえた他データとの組み合わせにおける着眼点 ・他モード(バス等)との連携を検討する上での着眼点

◆総合評価落札形式 開札後整理 3件

(1) 総合評価落札方式 3件
【一般競争入札方式】

業務種別	業務名	業務概要	総合評価落札方式		評価テーマ
			簡易型	標準型	
土木関係建設コンサルタント業務	中国統一建設資材価格実態調査業務	中国地方整備局において広域的に価格が設定される建設資材について実勢価格調査を行う。	○	-	-
土木関係建設コンサルタント業務	鳥取・島根・山口地区建設資材価格実態調査業務	鳥取・島根・山口地区において地区毎に価格が設定される建設資材について実勢価格調査を行う。	○	-	-
土木関係建設コンサルタント業務	岡山・広島地区建設資材価格実態調査業務	岡山・広島地区において地区毎に価格が設定される建設資材について実勢価格調査を行う。	○	-	-

◇プロポーザル方式・特定前審査業務一覧表 平成28年4月20日総合評価審査委員会(第一部会)

No.	重点審査案件	部名又は事務所名	業務名	業務種別	業務概要	概算金額(百万円)	公示日	入札契約方式	技術提案書提出者の選定における評価の配点(参加表明書)											技術提案書の特定における評価の配点(技術提案書)																								
									参加表明者				配置予定技術者				合計	配置予定技術者		実施方針				技術提案						合計														
									資格・実績		成績・表彰		資格・実績		成績・表彰			管理技術者	管理技術者	業務理解度	実施プログラムの妥当性	工程計画の妥当性	業務に関する知識	評価テーマ①			評価テーマ②																	
									登録等の有無	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無	事故及び不誠実な行為	小計	保有資格	同種類似実績		業務の成績	表彰の有無					小計	確実性	実現性	小計	確実性	実現性		小計													
									小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計	小計																		
2		道路部	中国管内における幹線道路の役割・機能検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	中国管内における地域及び幹線道路の現状、課題等について整理し、地域の課題解決のために幹線道路が持つべき役割と機能について検討を行う。	10以上 60未満	2月26日	簡易公募型プロポーザル方式	5	10	30	5	(-5)	50	5	10	30	5	50	100	3	7	12	3	25	8	5	5	5	23	中国地方において近年高規格幹線道路の整備がもたらした経済効果(ストック効果)を分析(貨幣換算化等)する上での留意点	7	7	6	6	26	中国地方における新しい地域高規格道路ネットワークのあり方を検討する上での留意点	7	7	6	6	26	52	100
3	○	道路部	中国管内交通効率化検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	ETC2.0等ビッグデータを活用し、中国地方の地域経済活性化に寄与する道路を賢く使う施策の立案、及び施策の実装に向けた検討を行う。	10以上 60未満	2月26日	簡易公募型プロポーザル方式	5	10	30	5	(-5)	50	5	10	30	5	50	100	3	7	12	3	25	8	5	5	5	23	ETC2.0の特徴を踏まえた他データとの組み合わせにおける着眼点	7	7	6	6	26	他モード(バス等)との連携を検討する上での着眼点	7	7	6	6	26	52	100

◇総合評価落札方式(簡易型)・開札後整理業務一覧表 平成28年4月20日総合評価審査委員会(第一部会)

No	重点審査案件	部名又は事務所名	業務名	業務種別	業務概要	概算金額(百万円)	公告日	入札契約方式	落札者選定における評価の配点							合計			
									配置予定技術者				小計	実施方針					
									資格・実績		成績・表彰			業務理解度	実施フローの妥当性		工程計画の妥当性	その他(知識)	
									管理技術者		管理技術者								小計
保有資格	同種類似実績	業務の成績	表彰の有無	業務理解度	実施フローの妥当性	工程計画の妥当性	その他(知識)	小計											
1		企画部	中国統一建設資材価格実態調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	中国地方整備局において広域的に価格が設定される建設資材について実勢価格調査を行う。	60以上	1月27日	一般競争入札(総合評価落札方式・簡易型)	4	11	12	3	30	12	6	6	6	30	60
2		企画部	鳥取・島根・山口地区建設資材価格実態調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	鳥取・島根・山口地区において地区毎に価格が設定される建設資材について実勢価格調査を行う。	10以上60未満	1月27日	一般競争入札(総合評価落札方式・簡易型)	4	11	12	3	30	12	6	6	6	30	60
3		企画部	岡山・広島地区建設資材価格実態調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	岡山・広島地区において地区毎に価格が設定される建設資材について実勢価格調査を行う。	10以上60未満	1月27日	一般競争入札(総合評価落札方式・簡易型)	4	11	12	3	30	12	6	6	6	30	60